

製品名: MBD2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe04089**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.13mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 43 kDa; Observed MW: 29,43 kDa

抗原情報

遺伝子名	MBD2
別名	Demethylase; DMTase; Mbd2; MBD2a
遺伝子 ID	8932
SwissProt ID	Q9UBB5
免疫原	ヒト MBD2 の合成ペプチド

背景

プロモーター領域の CpG アイランドに結合し、CpG ジヌクレオチド内のシトシン 5 位がメチル化された DNA に結合します。ヘミメ

チル化された DNA にも結合します。ヒストン脱アセチル化酵素および DNA メチルトランスフェラーゼをリクルートします。

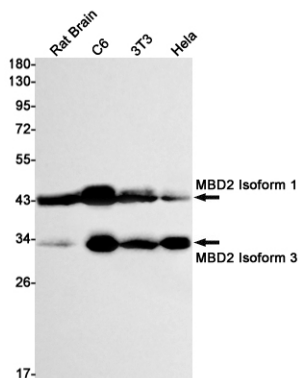
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

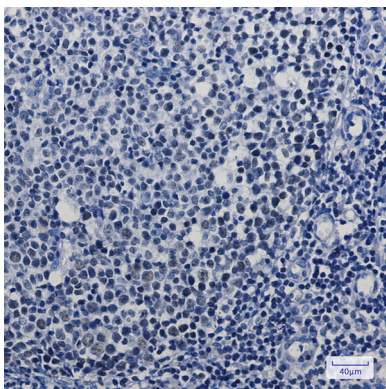
画像データ



MBD2 抗体と DAPI (青) を使用した HL-60 中の MBD2 (緑) の免疫細胞化学分析。



MBD2 抗体を使用したラット脳、C6、3T3、Hela 溶解物中の MBD2 のウエスタンブロット分析。



MBD2 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。